XPS™

セットアップガイド

セットアップガイド

規制モデル：P12G　　　　規制タイプ：P12G001

メモ、注意、警告

メモ：コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピューターを購入された場合は、本文書内の Microsoft® Windows® オペレーティングシステムの引用は適用されません。

この文書の情報は予告なく変更されることがあります。

2010 年 7 月　　P/N NY54X　　Rev. A00

目次

XPS ノートブックコンピューターをセットアップする 7

コンピューターをセットアップする前に . . . 7

AC アダプターを接続する 8

ネットワークケーブルを接続する（オプション） 9

電源ボタンを押す 10

Microsoft Windows をセットアップする . . . 11

システムリカバリディスクを作成する（推奨） 12

SIM（オプション）カードをインストールする 14

ワイヤレス接続を有効、または無効にする（オプション） 16

ワイヤレスディスプレイをセットアップする（オプション） 18

TV チューナーのセットアップ（オプション） 19

インターネットに接続する（オプション） 20

XPS ノートブックコンピューターの使い方 22

右側ビュー機能 22

左側ビュー機能 26

背面ビュー機能 28

コンピューター本体とキーボードの機能 30

ステータスライトとインジケーター 34

バッテリーの充電を無効にする 35

タッチパッドの動作 36

マルチメディアコントロールキー 38

コントロールバー機能 40

オプティカルドライブの使い方 42
ディスプレイの機能. 44
タッチスクリーンの使い方（オプション） 46
バッテリーの取り外しおよび取り付け. . . 50
ソフトウェア機能 52
Dell DataSafe Online Backup. 53
nVidia Optimus テクノロジー（オプション） 54
FFS (Free Fall Sensor) 機能. 55
Dell Dock（オプション） 56

問題の解決 57

ビープコード. .57
タッチスクリーンのトラブル. 58
ネットワークの問題. 59
電源の問題 60
メモリの問題 61
フリーズおよびソフトウェアの問題. . . . 62

サポートツールの使い方 64

デルサポートセンター 64
My Dell Downloads 65
システムメッセージ. 65
ハードウェアに関するトラブルシューティング 67
Dell Diagnostics（診断）プログラム. . . . 67

オペレーティングシステムの復元. . . 72

システムの復元 .73
Dell DataSafe Local Backup. 74
システムリカバリディスク. 76
Dell Factory Image Restore 77

困ったときは. 79

テクニカルサポートとカスタマーサービス 80
DellConnect™ 80
オンラインサービス. 81
24 時間納期情報案内サービス 82

XPS ノートブックコンピューターをセットアップする

このセクションには Dell™ XPS™ ノートブックコンピューターをセットアップする際に必要な情報が記載されています。

コンピューターをセットアップする前に

コンピューターを設置する場合、電源が近くにあり、換気が十分であり、水平な場所であることを確認してください。

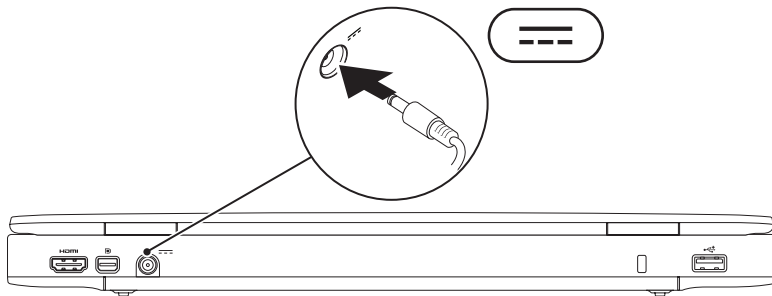
ノートブックの周囲の空気の流れを遮ると、過熱状態になります。過熱を防止するため、コンピューターの側面に少なくとも 5.1 cm のすき間を作ってください。電源が入っている状態で、キャビネットや引き出しなどの密閉された空間にコンピューターを絶対に置かないでください。

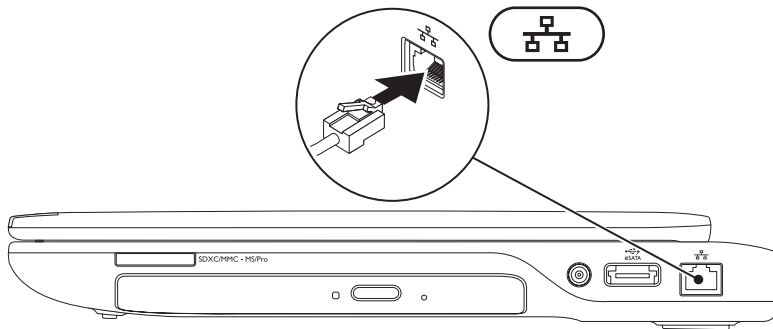
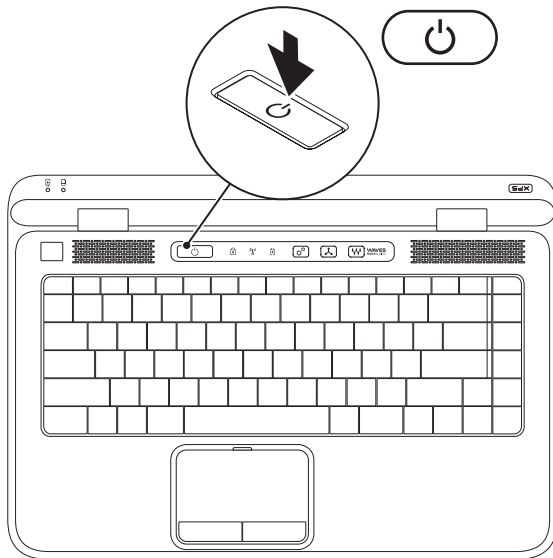
警告：換気口をふさいだり、物を押し込んだり、または埃がたまらないように注意してください。電源が入った状態の Dell コンピューターをブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境に、あるいは、カーペットやラグなどの織物の上に置かないでください。空気の流れを遮ると、コンピューターに損傷を与えたり、火災の原因になる場合があります。コンピューターが高温になると、ファンが作動します。ファンのノイズは正常であり、ファンやコンピューターに問題が発生したわけではありません。

注意：コンピューターの上に重い物や尖っている物を置いたり、重ねたりすると、コンピューターに致命的な損傷が発生します。

AC アダプターを接続する

AC アダプターをコンピューターに接続し、電源コンセント、またはサージプロテクタに差し込みます。

⚠ **警告：AC アダプターは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクターと電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、コンピューターに致命的な損傷を与える恐れがあります。**

ネットワークケーブルを接続する（オプション）

有線ネットワーク接続を使用する場合、ネットワークケーブルを接続してください。

電源ボタンを押す

Microsoft Windows をセットアップする

Dell コンピューターは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに対応するよう予め設定されています。Windows を初めてセットアップするには、画面に表示される指示に従って操作してください。この手順は必須で、完了まで時間がかかる場合があります。ウィンドウセットアップ画面に表示される指示に従って、ライセンス契約の同意、環境設定、インターネット接続のセットアップなどの手続きを行います。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを中断しないでください。コンピューターが使用不能になり、オペレーティングシステムを再インストールしなければならなくなります。

メモ：コンピューターを最適なパフォーマンスで使用するため、support.dell.com で最新の BIOS（Basic Input Output System）とドライバーをダウンロードし、インストールしておくことをおすすめします。

メモ：オペレーティングシステムと機能の詳細については、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

システムリカバリディスクを作成する（推奨）

メモ：Microsoft Windows セットアップ完了後すぐに、システムリカバリディスクメディアを作成してください。

システムリカバリディスクを使用して、データファイルを保持したまま（**オペレーティングシステム**ディスクは必要ありません）、コンピューターを購入した時と同じ動作状態に戻します。ハードウェアやソフトウェア、ドライバー、その他のシステム設定の変更によって、コンピューターの動作状態に問題が発生した場合、システムリカバリディスクを使用します。

システムリカバリディスクの作成には、以下の条件が必要です：

- Dell DataSafe Local Backup
- 最低 8 GB の容量を備えた USB キー、または DVD-R/ DVD+R/Blu-ray Disc™

メモ：Dell DataSafe Local Backup は、書き換え可能ディスクはサポートしていません。

システムリカバリディスクを作成するには：

1. AC アダプターが接続されていることを確認してください（8 ページの「AC アダプターを接続する」を参照）。
2. ディスク、または USB キーをコンピューターに挿入します。
3. **スタート** → **すべての プログラム**→ **Dell DataSafe Local Backup** の順でクリックします。
4. **リカバリディスクの作成**をクリックします。
5. 画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：オペレーティングシステムの復元については、76 ページの「システムリカバリディスク」を参照してください。

SIM（オプション）カードをインストールする

メモ：インターネットへのアクセスに EVDO カードを使用している場合は、SIM カードを取り付ける必要はありません。

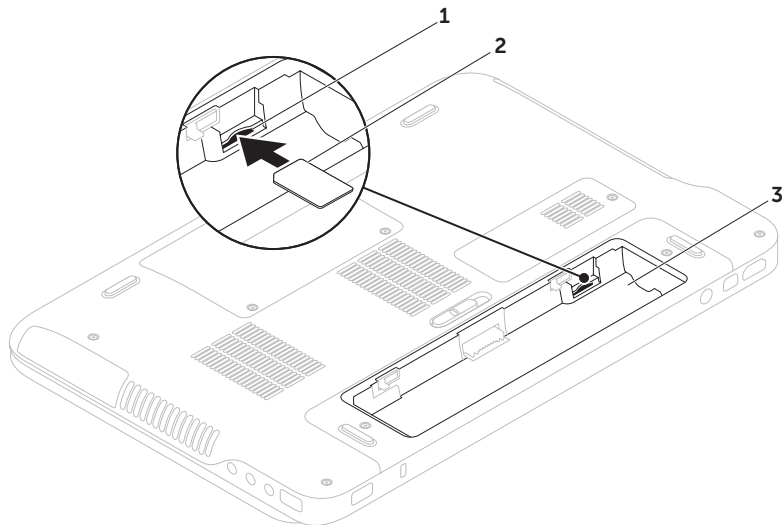
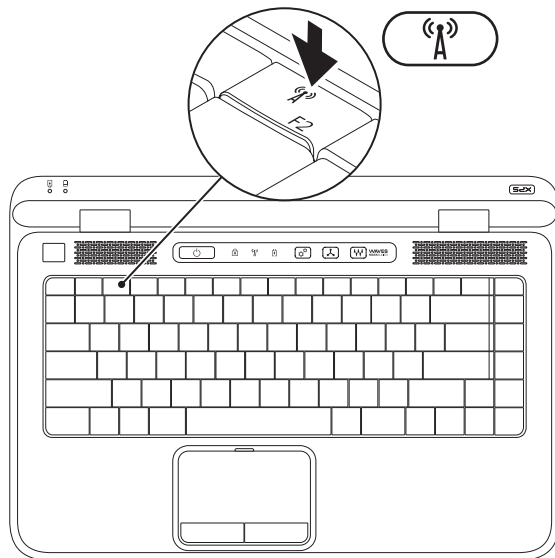
メモ：日本国内で ISDB-T デジタル TV を視聴する場合、SIM カードスロットに B-CAS カードを取り付けてください。

SIM（Subscriber Identity Module ）カードをコンピューターにインストールすると、インターネットに接続できるようになります。携帯電話のサービスプロバイダーのネットワーク圏内にいなければ、インターネットにアクセスできません。

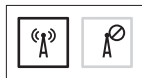
SIM カードを取り付けるには、以下の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. バッテリーを取り外します（50ページの「バッテリーの取り外しおよび取り付け」を参照）。
3. バッテリーベイで SIM カードスロットに SIM カードをスライドさせます。
4. バッテリーを取り付けます（50ページの「バッテリーの取り外しおよび取り付け」を参照）。
5. コンピューターの電源を入れます。

SIM カードを取り外すには、SIM カードを押して取り出します。

1	SIM カードスロット
2	SIM カード
3	バッテリーベイ

ワイヤレス接続を有効、または無効にする（オプション）

ワイヤレス接続を有効、または無効にするには：

1. コンピューターの電源がオンになっていることを確認します。
2. キーボードのファンクションキー列でワイヤレスキーを 押します。
   ワイヤレス無線の現在の状態が画面に表示されます。

   ワイヤレスを有効に設定

   ワイヤレスを無効に設定

3. ワイヤレス接続を有効と無効で切り替えるには、もう一度ワイヤレスキー を押します。

メモ：ワイヤレスキーを使うと、飛行機の機内でワイヤレス無線デバイスの電源を切るよう指示された場合など、ワイヤレス無線（WiFi や Bluetooth®）の電源をすぐオフにすることができます。

ワイヤレスディスプレイをセットアップする（オプション）

メモ：コンピューターによっては、ワイヤレスディスプレイをサポートしていない場合もあります。

ワイヤレスディスプレイをセットアップできるのは、次の条件を備えたコンピューターのみです：

プロセッサー	Intel® Core™ i3-3*xx* から i7-6*xx*
ビデオコントローラー	Intel HD グラフィックス
WLAN カード	Intel Centrino® 6100/6200/6300 または Intel Centrino Advanced-N + WiMAX 6250
オペレーティングシステム	Windows 7 Home Premium、Professional、または Ultimate
ドライバー	**support.dell.com** から「Intel Wireless Display Connection Manager」用の最新ドライバーをダウンロード後、インストールしてください。

コンピューターにワイヤレスディスプレイをセットアップするには：

1. コンピューターの電源がオンになっていることを確認します。
2. ワイヤレス接続が有効に設定されていることを確認してください（16ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
3. ワイヤレスディスプレイアダプターを TV に接続します。

メモ：ワイヤレスディスプレイアダプターはコンピューターに付属していませんので、別途購入してください。

4. TV とワイヤレスディスプレイアダプターの電源を入れます。
5. HDMI1、HDMI2、または S-Video など TV に適したビデオソースを選択します。
6. デスクトップ上の Intel® Wireless Display アイコンを ダブルクリックします。
   Intel® Wireless Display ウィンドウが表示されます。

7. **使用可能なディスプレイをスキャン**を選択します。
8. **検出されたワイヤレスディスプレイ**リストから適切なワイヤレスディスプレイアダプターを選択します。
9. TV に表示されるセキュリティコードを入力します。

ワイヤレスディスプレイを有効にするには：

1. デスクトップ上の Intel® Wireless Display アイコンを ダブルクリックします。**Intel Wireless Display** ウィンドウが表示されます。
2. **既存のアダプターに接続**を選択します。

メモ：ワイヤレスディスプレイに関する詳細は、ワイヤレスディスプレイアダプターに付属のマニュアルを参照してください。

TV チューナーのセットアップ（オプション）

メモ：TV チューナーが使用可能かどうかは地域によって異なります。

TV チューナーをセットアップするには：

1. すでに挿入している場合は、コンピューターの電源を切ります。ミニ B-CAS カードをコンピューターの SIM スロットに差し込みます。
2. TV/デジタルアンテナケーブル、またはケーブルアダプターをコンピューターのアンテナ入力コネクターに接続します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. **スタート** →**すべてのプログラム**→**Windows Media Center**→ **タスク**→ **設定**→ **TV** の順にクリックします。
5. 画面に表示される指示に従って操作します。

インターネットに接続する（オプション）

インターネットに接続するには、外部モデムまたはネットワーク接続、およびインターネットサービスプロバイダー (ISP) が必要です。

外部 USB モデム、または WLAN アダプターが購入したパッケージに付属していない場合、**www.dell.com** で購入できます。

有線接続をセットアップする

- ダイヤルアップ接続を使用している場合は、インターネット接続を設定する前に電話回線をコンピューターの外部 USB モデム（オプション）に接続し、壁の電話コネクターに接続します。
- DSLまたはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、21 ページの「インターネット接続のセットアップ」の指示に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターをセットアップするには、ルーター付属のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続してください。

ワイヤレスルーターへの接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

1. お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（16ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **スタート** → **コントロールパネル** をクリックします。
4. 検索ボックスに**ネットワーク**と入力し、**ネットワークと共有センター**→ **ネットワークに接続**の順にクリックします。
5. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。詳細は ISP にお問い合わせください。

過去にインターネットに接続できたが今回はできない場合には、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP 情報を用意してください。ISP がない場合には、**インターネットへの接続**ウィザードで取得することができます。

インターネット接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスに**ネットワーク**と入力し、**ネットワークと共有センター**→ **新しい接続、またはネットワークをセットアップします**→ **インターネットへの接続**をクリックします。

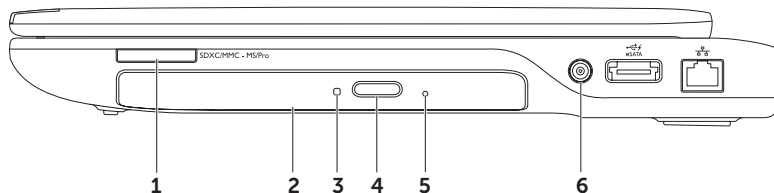
   インターネットに接続しますウィンドウが表示されます。

   メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します**をクリックするか、ISP にご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

XPS ノートブックコンピューターの使い方

本セクションは、Dell™ XPS™ ノートブックコンピューターで使用可能な機能に関する情報を記載しています。

右側ビュー機能

1 SDXC/MMC - MS/Pro **9-in-1 メディアカードリーダー** — メモリカードに保存されたデジタル写真、音楽、ビデオ、および書類を素早く手軽に表示、共有することができます。サポートされているカードの種類については、90 ページの「仕様」を参照してください。

メモ：出荷時、コンピューターのメディアカードスロットには、プラスチックのダミーカードが取り付けられています。ダミーカードは、埃や他の異物から未使用のスロットを保護します。スロットにメディアカードがない場合のためにダミーカードを保管しておいてください。他のコンピューターのダミーカードは適合しない場合があります。

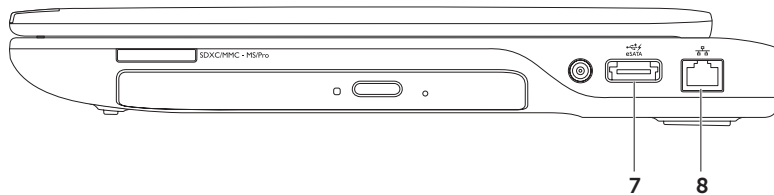
2 **オプティカルドライブ** — CD、DVD、Blu-ray Disc（オプション）の再生、または書き込みを行います。詳細は、42 ページの「オプティカルドライブの使い方」を参照してください。

3 **オプティカルドライブライト**—オプティカルドライブ取り出しボタンを押したり、ディスクを挿入したり、データを読み取る場合、点灯します。

4 **オプティカルドライブ取り出しボタン** — ボタンを押すと、オプティカルドライブトレイが開きます。

5 **非常用取り出しホール** — 取り出しボタンを押してもトレイが開かない場合、オプティカルドライブトレイを開くのに使用します。詳細は、42 ページの「非常用取り出しホール」を参照してください。

6 **アンテナ入力コネクター（サポートする機種）**— 外部アンテナ（付属）、またはアダプター付きの同軸ケーブルに接続し、TV チューナーカード（オプション）で番組を視聴します。

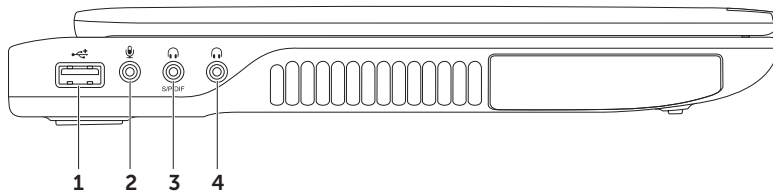
SDXC/MMC - MS/Pro
eSATA
7
8

7 **eSATA/USB コンボコネクター（USB PowerShare付属）** — eSATA 対応のストレージデバイス（外付けハードドライブやオプティカルドライブなど）、または USB デバイス（マウス、キーボード、プリンター、外付けドライブ、または MP3 プレーヤー）に接続します。USB PowerShare 機能を使えば、コンピューターの電源がオン/オフ、またはスリープモードの場合でも、USB デバイスを充電できます。

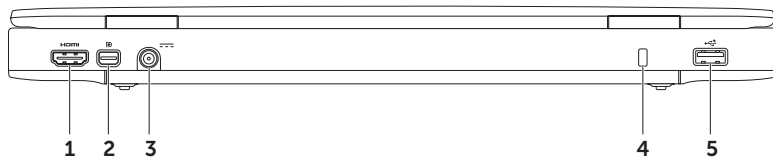
メモ：一部の USB デバイスは、コンピューターの電源がオフ、またはスリープモードの場合は充電できません。この場合、コンピューターの電源を入れてデバイスを充電してください。

メモ：USB デバイスの充電中にコンピューターの電源をオフにすると、デバイスの充電が途中で止まります。充電を続行するには、USB を一度取り外して、もう一度接続してください。

メモ：USB PowerShare 機能は、バッテリーの残り寿命が 10% になると、自動的にシャットオフされます。

8 **ネットワークコネクター** — 有線ネットワークを使用している場合、コンピューターをネットワーク、またはブロードバンドデバイスに接続します。

左側ビュー機能

1	**USB 2.0 コネクター** — マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。
2	**オーディオ入力 / マイクコネクター** — マイクに接続したり、オーディオプログラムで使用する信号を入力します。
3	**オーディオ出力 / ヘッドフォン / デジタルS / PDIF コネクター** — ヘッドフォン、電源内蔵スピーカー、またはサウンドシステムに接続します。アンプ、スプーカー、または TV に接続し、オプティカルデジタルケーブル経由でデジタルオーディオを出力する場合も使用できます。
4	**オーディオ出力/ヘッドフォンコネクター** — ヘッドフォン、電源内蔵スピーカーまたはサウンドシステムに接続します。

背面ビュー機能

1 **HDMI コネクター** – 5.1 オーディオ、およびビデオの信号用に TV、またはモニターに接続します。HDMI は、最大 1080p のフル高解像度をサポートします。

メモ：スピーカーの付いていないモニターと合わせて使用する場合、ビデオ信号のみが読み込まれます。

2 **ミニ DisplayPort コネクター** – 外部 DisplayPort モニター、またはプロジェクターに接続するデジタルインターフェース標準コネクターです。

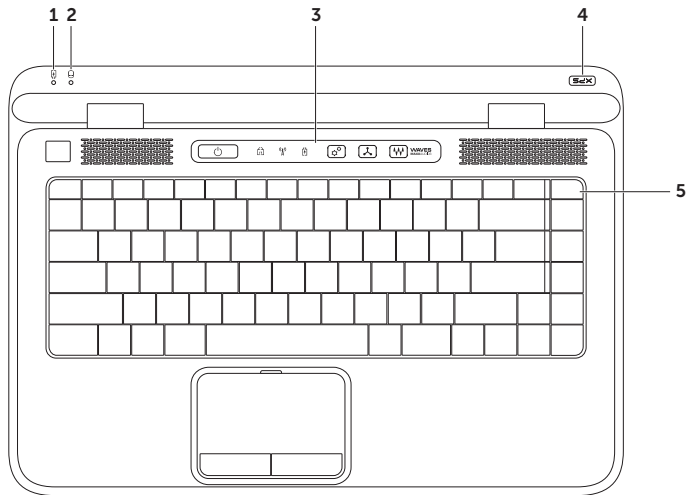
メモ：ミニ DisplayPort コネクターはオプションのミニ DisplayPort アダプター経由で VGA/DVI コネクターに接続できます。VGA/DVI ケーブル、および ミニ DsiplayPort アダプターは、**www.dell.com** で購入できます。

3 **AC アダプターコネクター** – コンピューターの電源となる AC アダプターに接続し、バッテリーを充電します。

4 **セキュリティケーブルスロット** – 市販のセキュリティケーブルをコンピューターに取り付けます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピューターのセキュリティケーブルスロットに適合することを確認してください。

5 **USB 2.0 コネクター** – マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

コンピューター本体とキーボードの機能

1 **バッテリーステータスライト**– バッテリーの充電状態を示します。電源/バッテリーインジケーターライトの詳細は、34ページの「ステータスライトとインジケーター」を参照してください。

2 **ハードドライブアクティビティライト** – コンピューターがデータの読み取りや書き込みをする際、点灯します。白色のライトは、ハードドライブが作動していることを示します。

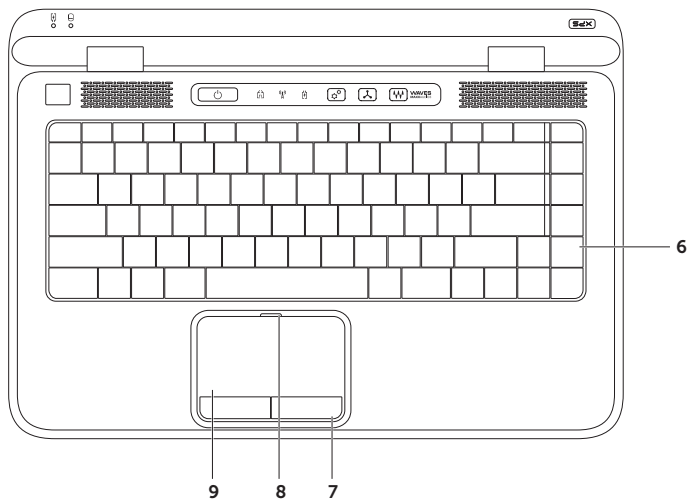
注意：データの損失を防ぐため、絶対にハードドライブアクティビティライトが点灯中にコンピューターをオフにしないでください。

3 **コントロールバー** – 電源ボタン、ステータスライト、タッチセンシティブコントロールが配置されています。詳細は、40 ページの「コントロールバーの機能」を参照してください。

4 **XPS ロゴライト** – XPS ロゴのライトは電源状態を示します。ロゴライトの詳細は、34 ページの「ステータスライトとインジケーター」を参照してください。

5 **ファンクションキー列** – デュアルディスプレイのオン、またはオフキー、ワイヤレス接続のオン、またはオフキー、バッテリー充電ステータスキー、輝度の増 ▲ 減 ▼ キー、タッチパッドのオン、またはオフキー 、およびマルチメディアキーがこの列に配置されています。

マルチメディアキーの詳細は、38 ページの「マルチメディアコントロールキー」を参照してください。

WAVES
MAXXAUDIO3
6
9
8
7

6 キーボード/バックライトキーボード（オプション） – オプションのバックライトキーボードを購入した場合、F6 キーはバックライトキーボードアイコン に対応しています。オプションのバックライトキーボードは、キーの記号がすべて光り、暗い場所でも識別できるモデルです。

バックライトキーボードの輝度設定 – <F6> キーを押すと、3 段階の明るさ状態（設定された順番）を切り替えられます。

- キーボード輝度 半分の明るさ
- キーボード輝度 フルの明るさ
- ライトなし

7 タッチパッドボタン – マウスと同じように左クリックと右クリック機能を実現します。

8 タッチパッドステータスライト – タッチパッドが無効に設定されている場合、オンになります。

9 タッチパッド – カーソルを移動するマウス機能を実現したり、選択した項目をドラッグ・移動し、表面をタップして左クリックの操作を実行します。

タッチパッドは、**スクロール**、**フリック**、**ズーム**、**回転**、および**デスクトップ**機能をサポートします。タッチパッドの設定を変更するには、デスクトップの通知領域の **Synaptics ポインティングデバイス**アイコンをダブルクリックします。詳細は、36ページの「タッチパッドの動作」を参照してください。

メモ：タッチパッドを有効または無効にするには、キーボード上のファンクションキー列の キーを押します。

ステータスライトとインジケーター

バッテリーステータスライト

	インジケーターライトのステータス	コンピューターのステータス	バッテリー充電のステータス
AC アダプター	白	オン/スタンバイ/オフ/ハイバーネイト	充電中
	オフ	オン/スタンバイ/オフ/ハイバーネイト	充電完了
バッテリー	橙色	オン/スタンバイ	バッテリー低下（10% 以下）
	オフ	オン/スタンバイ/オフ/ハイバーネイト オフ/ハイバーネイト	未充電

電源ボタンライト または XPS ロゴ ライト

インジケーターライトのステータス	コンピューターのステータス
白	オン
波状の白	スタンバイ
オフ	オフ/ハイバーネイト

メモ：電源のトラブルについては、60 ページの「電源の問題」を参照してください。

バッテリーの充電を無効にする

飛行機の機内でバッテリーの充電機能を無効にするよう指示される場合があります。素早くバッテリーの充電機能を無効にするには：

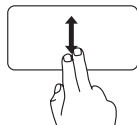
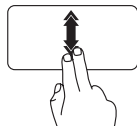
1. コンピューターの電源がオンになっていることを確認します。
2. キーボードのファンクションキー列でバッテリーの状態メーターキーを 押します。
3. **バッテリーの寿命タブ**で**バッテリーの充電を無効にする** チェックボックスを選択します。

メモ：バッテリーの充電は、セットアップ (BIOS) ユーティリティでも無効に設定できます。

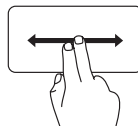
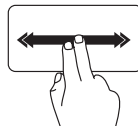
タッチパッドの動作

スクロール

コンテンツの中をスクロールします。スクロール機能には次の項目が含まれます：

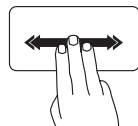
垂直スクロール – アクティブなウィンドウで上下にスクロールします。

2本の指を上下に動かし、選択したオブジェクトをスクロールします。

早いペースで 2 本の指を上下に動かすと、垂直自動スクロールが有効になります。

タッチパッドで指をトントンとタップさせると、自動スクロールが停止します。

水平スクロール – アクティブなウィンドウで左右にスクロールします。

2本の指を左右に動かし、選択したオブジェクトをスクロールします。

早いペースで 2 本の指を左右に動かすと、水平自動スクロールが有効になります。

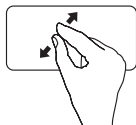
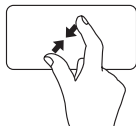
タッチパッドで指をトントンとタップさせると、自動スクロールが停止します。

フリック

フリックの方向によって、コンテンツの順送り/逆送りができます。

好きな方向に 3 本の指を素早く動かすと、アクティブなウィンドウでコンテンツのページをめくる動作を行います。

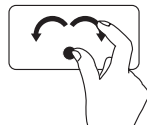
ズーム

画面のコンテンツの倍率を増減します。ズーム機能には次の項目が含まれます：

ピンチ – タッチパッド上で 2 本の指を離したり、近づけたりすることで、表示を拡大/縮小します。

ズームインするには：
2本の指を離すと、アクティブなウィンドウの表示が拡大されます。

ズームアウトするには：
2本の指を近づけると、アクティブなウィンドウの表示が縮小されます。

回転

画面上のアクティブなコンテンツを回転させます。回転機能には次の項目が含まれます：

ツイスト – 指 1 本を軸とし、もう 1 本の指を回転させながら、アクティブなコンテンツを 90 °ずつ回転させます。

親指はそのままで､人差し指を左右に弧を描きながら動かすと、選択した項目が時計回り/反時計回りに回転します。

マルチメディアコントロールキー

マルチメディアコントロールキーはキーボードのファンクションキー列にあります。マルチメディアコントロールを使用する場合、必要なキーを押します。**セットアップ**(BIOS)**ユーティリティ**または **Windows モビリティセンター**を使用して、キーボードのマルチメディアコントロールキーを設定することができます。

セットアップユーティリティ

1. POST (Power On Self Test) の間に <F2> を押し、セットアップ (BIOS) ユーティリティを起動します。
2. **Function Key Behavior**（ファンクションキー動作）で、**Multimedia Key First** または **Function Key First** を選択します。

Multimedia Key First — これはデフォルトオプションです。任意のマルチメディアキーを押すと、設定されたアクションを実行します。ファンクションキーを使用するには、<Fn> + 必要なファンクションキーを押します。

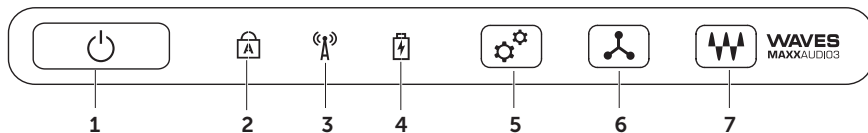
Function Key First — 任意のファンクションキーを押すと、設定された機能を実行します。<Fn> + 必要なマルチメディアキーを押すと、マルチメディアアクションを実行します。

メモ：Multimedia Key First オプションはオペレーティングシステムでのみアクティブです。

Windows モビリティセンター

1. <(Windows)><X> キーを押すか、コントロールバーで [Windows モビリティセンターコントロール をタッチして、Windows モビリティセンターを起動します。
2. **ファンクションキー列**で、**ファンクションキー**または**マルチメディアキー**を選択します。

	音を消す
	音量レベルを下げる
	音量レベルを上げる
	前のトラック、またはチャプタを再生
	再生または一時停止
	次のトラック、またはチャプタを再生

コントロールバー機能

1 **電源ボタンとライト** – コンピューターの電源をオン、またはオフにします。ボタンのライトは、電源の状態を示します：電源ボタンライトの詳細は、34 ページの「ステータスライトとインジケーター」を参照してください。

2 **Caps lock ステータスライト** – Caps Lock が有効の場合、オンになります。

3 **ワイヤレスステータスライト** – ワイヤレス接続が有効な場合、オンになります。詳細は、16 ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照してください。

4 **バッテリーステータスライト** – バッテリーの充電状態を示します。電源/バッテリーインジケーターライトの詳細は、34ページの「ステータスライトとインジケーター」を参照してください。

メモ：バッテリーは、コンピューターの動力源が AC アダプターの場合、充電されます。

5 **Windows モビリティセンターコントロール** – タッチすると、Windows モビリティセンターが起動します。

6 **インスタント起動コントロール** – タッチすると、選択した定義済みのアプリケーションを起動します。

7 **オーディオコントロール-パネルコントロール** – タッチして **Dell Audio** コントロールパネルを起動します。このコントロールパネルでは、コンピューターでスタジオ仕様の音質を再現するオーディオ出力をセットアップできます。また、音量、外部スピーカー設定、マイク設定などの各種オーディオ設定を変更することもできます。

オプティカルドライブの使い方

注意：開閉する際、オプティカルドライブトレイを押さえないでください。ドライブを使用しない場合は、オプティカルドライブトレイを閉じたままにしてください。

注意：ディスクを再生、または録音・録画している場合、コンピューターを動かさないでください。

オプティカルドライブは、CD、DVD、Blu-ray Disc（オプション）の再生、または書き込みを行います。オプティカルドライブトレイにディスクを置く場合、プリント、または書き込みがある面を上にしてください。

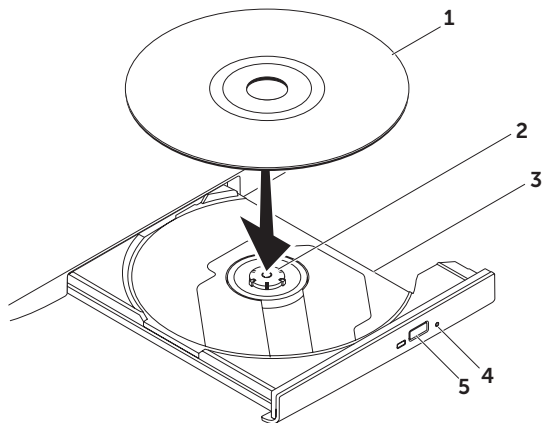
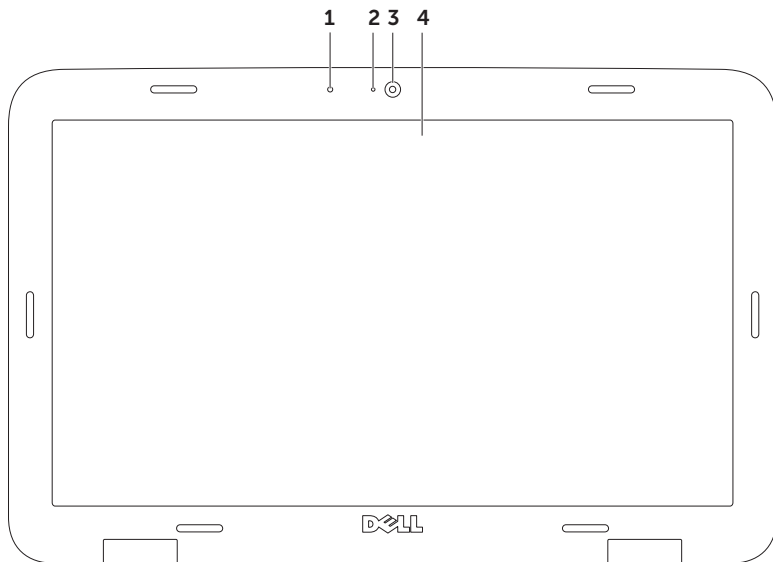
オプティカルドライブにディスクを置くには：

1. オプティカルドライブの取り出しボタンを押します。
2. オプティカルドライブトレイを引き出します。
3. ラベル面を上にして、オプティカルドライブトレイの中央にディスクを置き、スピンドルにディスクを合わせます。
4. オプティカルドライブトレイをドライブに押し戻します。

非常用取り出しホールの使い方

取り出しボタンを押してもオプティカルドライブトレイを取り出せない場合、非常用取り出しホールでドライブトレイを開くことができます。非常用取り出しホールでドライブトレイを開くには：

1. コンピューターの電源を切ります。
2. 小さなピン、または伸ばした紙クリップの先を非常用取り出しホールに差し込み、ドライブトレイが開くまで、押します。

1	ディスク
2	スピンドル
3	オプティカルドライブトレイ
4	非常用取り出しホール
5	取り出しボタン

ディスプレイの機能

1 **マイク** – テレビ会議や録音のために高品質なサウンドを提供します。

2 **カメラインジケーターライト** – カメラがオン、またはオフかを表示します。

3 **カメラ** – ビデオキャプチャ、会議、およびチャット用の内蔵カメラです。カメラは、低データ転送レートで高画質ビデオを実現する H.264 ビデオ圧縮コデックをサポートします。

4 **ディスプレイ** – コンピューターの購入時に選択した構成によって、ディスプレイは異なります。購入時にオプションを選択している場合は、ディスプレイのタッチスクリーン機能がサポートされます。タッチスクリーン機能の詳細は、46.ページの「タッチスクリーンの使い方（オプション）」を参照してください。

タッチスクリーンの使い方（オプション）

タッチスクリーン機能により、コンピューターがインタラクティブなディスプレイに変わります。

Dell Stage

Dell Stage ソフトウェアをコンピューターにインストールしておくと、好きなメディアやマルチタッチアプリケーションにアクセスできます。

Dell Stage を起動するには、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **Dell Stage**→ **Dell Stage** の順番にクリックします。

メモ：Dell Stage のアプリケーションの一部は、**すべてのプログラム**メニューでも起動できます。

以下のように Dell Stage をカスタマイズできます：

- アプリケーションショートカットの並び替え – アプリケーションショートカットを選択し、点灯するまでそのまま待ち、Dell Stage の好きな位置にドラッグします。
- 最小化 – Dell Stage ウィンドウを画面の下部にドラッグします。
- カスタマイズ – 設定アイコンを選択し、好きなオプションを選択します。

Dell Stage で使用できるアプリケーションは以下の通りです：

メモ：コンピューター購入時の選択によっては、一部のアプリケーションが使用できない可能性があります。

- ミュージック – 音楽を再生したり、ブラウズしたり、アルバム/アーティスト/曲名で音楽ファイルを参照できます。世界中のラジオ番組を聞くこともできます。オプションの Napster アプリケーションがあれば、曲をダウンロードすることもできます（インターネット接続時）。
- YOUPAINT – ピクチャを描画し､編集します。
- ゲーム – タッチ式ゲームをプレイできます。
- ドキュメント – コンピューターの [マイドキュメント] にスピーディにアクセスできます。

- フォト ― ピクチャを表示、整理、または編集できます。スライドショーやピクチャのコレクションを作成し、**Facebook** や **Flickr**（インターネットに接続時）にアップロードすることができます。
- DELL WEB ― 好きな Web ページを最大 4 件、プレビューします。[Web ページプレビュー] をクリック、またはタップすると、ウェブブラウザーで開きます。
- ビデオ ― ビデオを表示します。オプションの CinemaNow アプリケーションがあれば、ムービーや TV 番組の購入やレンタルができます（インターネットに接続時）。
- ショートカット ― よく使うプログラムにスピーディにアクセスできます。
- 付箋 ― キーボード、またはタッチスクリーンを使って、メモや防備録を作成します。次に [付箋] にアクセスすると、掲示板にこのメモが表示されます。デスクトップにメモを保存することもできます。
- Web タイトル ― 好きな Web ページを最大 4 件、プレビューします。Web ページプレビューの追加、編集、削除を行います。[Web ページプレビュー] をクリック、またはタップすると、ウェブブラウザーで開きます。アプリケーションギャラリーから複数の Web タイトルを作成することもできます。

タッチスクリーンの動作（オプション）

メモ：一部の動作はアプリケーション特有であり、他のアプリケーションでは実行できない場合があります。

ズーム

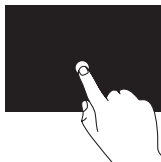
画面のコンテンツの倍率を増減します。

ピンチ – 画面上で 2 本の指を離したり、近づけたりすることで、表示を拡大/縮小します。

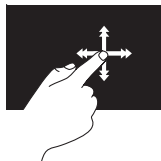
ズームインするには：
2 本の指を離すと、アクティブなウィンドウの表示が拡大されます。

ズームアウトするには：
2 本の指を近づけると、アクティブなウィンドウの表示が縮小されます。

ドウェル

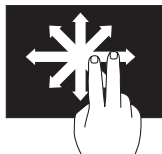
右クリックをシミュレートして、詳細情報にアクセスできます。

タッチスクリーンを指で押さえ、そのままにすると、コンテキストメニューが開きます。

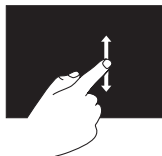
フリック

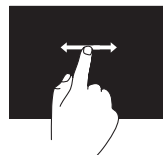
フリックの方向によって、コンテンツの順送り/逆送りができます。

好きな方向に指を素早く動かすと、本のページをめくるように、アクティブなウィンドウでコンテンツのページをめくる動作を行います。また、画像や再生リストの曲などのコンテンツをナビゲートする場合、垂直方向に動きます。

スクロール

コンテンツの中をスクロールします。スクロール機能には以下の動作も含まれます：

パン – オブジェクト全体が表示されていない場合、選択したオブジェクトにフォーカスして移動します。

動かしたい方向に 2 本の指を動かすと、選択したオブジェクトをパンスクロールします。

垂直スクロール – アクティブなウィンドウで上下にスクロールします。

指を上下に動かすと、垂直スクロールが有効になります。

水平スクロール – アクティブなウィンドウで左右にスクロールします。

指を左右に動かすと、水平スクロールが有効になります。

回転

画面上のアクティブなコンテンツを回転させます。

ツイスト – 2 本の指を使って、アクティブなコンテンツを 90° ずつ回転させます。

1 本の指（親指）はそのままの位置で、もう 1 本の指を左右に弧を描きながら動かします。円を描くように 2 本の指を動かしてアクティブなコンテンツを回転させる方法もあります。

バッテリーの取り外しおよび取り付け

⚠ **警告：本セクションに記載の手順を実行する前に、コンピューターに同梱の安全に関する注意事項に従ってください。**

⚠ **警告：適切でないバッテリーを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。このコンピューターにはDellで購入したバッテリー以外使用しないでください。他のコンピューター用のバッテリーを使用しないでください。**

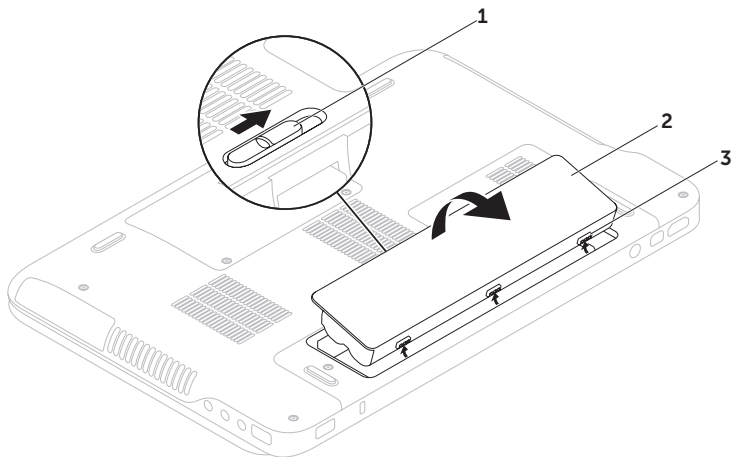
⚠ **警告：バッテリーを取り外す前にコンピューターをシャットダウンし、外部ケーブルを引き抜いてください（ACアダプターを含む）。**

バッテリーを取り外すには、次の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を切り、裏返します。
2. バッテリーリリースラッチをスライドします。
3. 角度をつけてバッテリーを持ち上げ、バッテリーベイから取り外します。

バッテリーを取り付けるには、次の手順を実行します。

1. バッテリーのタブとバッテリーベイのスロットを合わせます。
2. バッテリーリリースラッチがカチッというまで、バッテリーを押さえます。

1	バッテリーリリースラッチ
2	バッテリー
3	タブ（3）

ソフトウェア機能

FastAccess 顔認識

お使いのコンピューターには FastAccess 顔認識機能が搭載されている場合があります。ユーザーの顔の特徴をコンピューターが学習し、顔認識を基準に ID の検証を行うことにより、Dell コンピューターのセキュリティを守る機能です。通常、ユーザーが自分で入力するログイン情報が顔認識により自動的に提供されます。詳細は、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **FastAccess の順番にクリックしてください。**

制作と通信

コンピューターを使用してプレゼンテーション、パンフレット、挨拶状、チラシ、スプレッドシートなど様々な書類を作成できます。デジタルの写真や画像を編集および表示することもできます。コンピューターにインストールされているソフトウェアについては購入内容を確認してください。

インターネットに接続すれば、ウェブサイトにアクセスしたり、電子メールアカウントをセットアップしたり、ファイルをアップロード/ダウンロードすることができます。

エンターテイメントとマルチメディア

ビデオを視聴する、ゲームをプレイする、オリジナル CD の作成、音楽やインターネットラジオ局を聞くなど、様々なエンターテインメントにもコンピューターを使用できます。

デジタルカメラや携帯電話などのポータブルデバイスから写真やビデオファイルをコピーすることもできます。オプションのソフトウェアアプリケーションで音楽やビデオのファイルを整理・作成し、ディスクに記録したり、MP3 プレーヤーや携帯エンターテイメントデバイスなどポータブル製品に保存したり、TV やプロジェクター、ホームシアター設備で直接再生・表示することもできます。

Dell DataSafe Online Backup

メモ：Dell DataSafe Online は Windows オペレーティングシステムでのみサポートされています。

メモ：高速アップロード/ダウンロードには、ブロードバンド接続の使用をおすすめします。

Dell DataSafe Online は、盗難、火災、自然災害などの壊滅的事故からデータや重要なファイルを守る自動バックアップ、および回復サービスです。パスワード保護されたアカウントでサービスにアクセスできます。

詳細については、**DellDataSafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュール設定するには、以下の手順を実行します。

1. デスクトップの通知エリアで Dell DataSafe Online アイコン をダブルクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

nVidia Optimus テクノロジー（オプション）

メモ：nVidia Optimus テクノロジーはオプションであり、コンピューターによっては使用できない場合もあります。

お使いの XPS ノートブックコンピューターには nVidia の Optimus テクノロジーが搭載されています。Optimus テクノロジーは、コンピューターのパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスを最大にすると同時に、バッテリー寿命のインパクトを最小化するよう設計されています。3D ゲームなどグラフィック負荷の高いアプリケーションを起動する場合は、内蔵の Intel® GPU のグラフィック処理能力と別売りの nVidia GPU を組み合わせることができます。nVidia GPU はプリセットされたアプリケーションでのみオンになるので、バッテリー寿命を伸ばすことができます。

Optimus ソリューションはアプリケーションプロファイルから有効に設定できます。アプリケーションが起動すると、ビデオドライバーにより、選択したアプリケーションにアプリケーションプロファイルが関連付けされているかを調べます。

- アプリケーションプロファイルが存在する場合、nVidia GPU がオンになり、アプリケーションがパフォーマンスモードで起動します。アプリケーションを閉じると、自動的に nVidia GPU もオフになります。
- アプリケーションプロファイルが存在しない場合、内蔵の Intel GPU を使用します。

アプリケーションプロファイルのデフォルトリストは nVidia によって頻繁に交信され、インターネットに接続すると、自動的にコンピューターにダウンロードされます。

コンピューターにインストールしているアプリケーションであれば、アプリケーションプロファイルを作成できます。最新リリースのゲームやデフォルトのアプリケーションプロファイルがないアプリケーションについては、作成が必要です。

アプリケーションプロファイルの設定を変更する

1. デスクトップを右クリックし、**NVIDIA コントロールパネル**を選択します。
2. **NVIDIA コントロールパネル**ウィンドウで **3D 設定**をクリックして選択を展開し（展開されていない場合）、次に **3D 設定の管理**をクリックします。
3. **プログラム設定**タブで、**追加**をクリックして、アプリケーションの実行可能ファイル (**.exe**) を選択します。追加が終わったら、アプリケーションの設定を変更できるようになります。

特定のアプリケーションの設定を変更するには、**カスタマイズするプログラムの選択：**でアプリケーションを見つけ、必要な変更を行います。

メモ：nVidia コントロールパネルのオプションや設定の詳細は、**ヘルプ**をクリックしてください。

FFS (Free Fall Sensor) 機能

FFS (Free Fall Sensor) 機能は、ノートブックコンピューターのアクシデントによる落下状態を感知し、衝撃やダメージからコンピューターのハードドライブを守ります。落下状態であることを感知すると、ハードドライブを**安全エリア**に回避させ、読み書きヘッドの損傷やデータ損失を防ぎます。自然落下状態が感知されなければ、ハードドライブは通常の運転状態に戻ります。

Dell Dock（オプション）

Dell Dock は、よく使うアプリケーション、ファイル、フォルダに簡単にアクセスできるように整理したアイコンのグループのことです。Dock は次の手順でカスタマイズできます。

- アイコンを追加、または削除する
- 関連性のあるアイコンをカテゴリにまとめる
- Dock の色や場所を変更する
- アイコンの動作を変更する

カテゴリを追加する

1. Dock を右クリックし、**追加**→ **カテゴリ**の順にクリックします。**カテゴリの追加/編集**ウィンドウが表示されます。
2. **タイトル**フィールドにカテゴリのタイトルを入力します。
3. **イメージを選択：**ボックスからカテゴリのアイコンを 選択します。
4. **保存**をクリックします。

アイコンを追加する

Dock、またはカテゴリにアイコンをドラッグアンドドロップします。

カテゴリ、またはアイコンを削除する

1. Dock のカテゴリ、またはアイコンで右クリックし、**ショートカットを削除**、または**カテゴリを削除**をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dock をカスタマイズする

1. Dock を右クリックして、**詳細設定...**をクリックします。
2. 好きなオプションを選択して、Dock をカスタマイズします。

問題の解決

本セクションではコンピューターのトラブルシューティングに関する情報を記載します。以下のガイドラインでも問題が解決できない場合、64 ページの「サポートツールの使い方」、または87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

⚠ **警告：コンピューターのカバーは、必ず適切なトレーニングを受けたサービス担当員が取り外してください。support.dell. com/manuals の『サービスマニュアル』を参照してください。**

ビープコード

お使いのコンピューターの起動時に、エラー、または問題がある場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。ビープコードを書き留めておき、デルに問い合わせてください（87 ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：パーツを交換する場合は、**support.dell.com/manuals** の**『サービスマニュアル』**を参照してください。

ビープコード	考えられる問題
ビープ音 1 回	システム基板が故障している可能性があります – BIOS ROM チェックサムエラーです
ビープ音 2 回	RAM が検出されませんでした **メモ：**メモリモジュールを取り付け、または交換した場合、正しく設置されているか確認してください。
ビープ音 3 回	システム基板が故障している可能性があります – チップセットエラーです
ビープ音 4 回	RAM の読み書きエラーです
ビープ音 5 回	リアルタイムクロックのエラーです
ビープ音 6 回	ビデオカード、またはチップのエラーです
ビープ音 7 回	プロセッサーのエラーです
ビープ音 8 回	ディスプレイのエラーです

タッチスクリーンのトラブル

マルチタッチ機能の一部、あるいはすべてが動作しない –

- 一部のマルチタッチ機能が無効に設定されている可能性があります。有効にするには、デスクトップの通知エリアで **Flicks** アイコンをダブルクリックします。**ペンとタッチ**ウィンドウで、**タッチ**タブを選択し、**入力デバイスとして指を使用**、および**マルチタッチ動作とインク描画**オプションを必ず選択してください。
- マルチタッチ機能は、アプリケーションによってサポートされていない場合があります。
- タッチスクリーンは工場出荷時にキャリブレーション（位置補正）されていますので、再度実行する必要はありません。タッチスクリーンをキャリブレーションするには、**スタート** →**コントロールパネル**→**ハードウェアとサウンド**→ **タブレット PC 設定**→ **キャリブレーション...**の順番でクリックします。

メモ：不適切なキャリブレーションを実行すると、タッチの感度が低下する場合があります。

タッチスクリーンの感度が低下した場合 – タッチスクリーンにセンサーをブロックする異物（付箋など）が付着している可能性があります。これらの異物を取り除くには、次の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. 壁のコンセントから AC アダプターを引き抜きます。

注意：水や洗剤でタッチスクリーンを拭かないでください。

3. 清潔で柔らかい布（必要があれば、低刺激で研磨剤の含まれていない洗剤、または少量の水をスクリーンではなく、布に含ませてください）を使い、タッチスクリーンの表面や側面の汚れや指紋を拭きとってください。

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ワイヤレスのネットワーク接続が失われた場合 – ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、ワイヤレスがコンピューターで無効に設定されています。

- ワイヤレスルーターを調べて、電源が入っており、データソース（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）に接続されていることを確認します。
- お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（16ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
- ワイヤレスルーターへの接続を再構築します（20ページの「ワイヤレス接続をセットアップする」を参照）。
- 干渉により、ワイヤレス接続が遮断または中断している可能性があります。コンピューターをワイヤレスルーターの近くに移動します。

有線接続

有線ネットワーク接続が失われた場合 – ケーブルがしっかり装着されていない、または損傷しています。

- ケーブルがしっかり差し込まれているか、損傷を受けていないか調べてください。

電源の問題

電源ライトが消灯している場合 – コンピューターの電源が切れているか、電力が供給されていません。

- 電源ボタンを押します。コンピューターの電源が切れている、または休止状態モードにある場合は、正常な運転状態に復帰します。
- AC アダプターをコンピューターの電源コネクターとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- AC アダプターケーブルが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続されていること、および電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどを使用している場合は、それらを取り外してコンピューターの電源が適切に入るか確認します。
- 電気スタンドなどの電化製品で試して、コンセントが正常に機能しているか確認します。
- ACアダプターケーブルの接続を確認します。ACアダプターにライトがついている場合は、オンになっているかどうか確認します。

電源ライトが白色に点灯し、コンピューターが応答しない場合 – ディスプレイが接続されていないか電源が入っていません。

- 電源が切れるまで電源ボタンを押し、再度電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

電源が白色に点滅している場合 – コンピューターがスタンバイモードになっている、またはディスプレイが応答していません。

- キーボードのキーを押すか、接続したマウス、またはタッチパッドで指を動かすか、または電源ボタンを押して通常の動作状態に戻します。
- ディスプレイが応答しない場合、電源が切れるまで電源ボタンを押し、再度電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コンピューターの受信を妨げる障害が発生した場合 – 不要な信号により他の信号が妨害、またはブロックされ、障害が発生しています。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス延長ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリが不足しているというメッセージが表示された場合 –

- 作業中のすべてのファイルを保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最低要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（**support.dell.com/manuals** の **『サービスマニュアル』** を参照）。
- コネクターにメモリモジュールを取り付け直します（手順については、**support.dell.com/manuals** の **『サービスマニュアル』** を参照）。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

その他の問題が発生する場合 –

- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（67ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。

- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピューターが起動しない場合 — 電源ケーブルがコンピューターとコンセントにしっかりと装着されていることを確認してください。

プログラムが応答しない —

次の手順でプログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション**をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムを選択します。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする — ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストール手順は、マニュアルまたは CD に収録されています。

コンピューターが応答しない、または画面が単色の青になる —

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを 8～10 秒以上押し続け、コンピューターを再起動します。

プログラムが旧バージョンの Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている場合 —

プログラム互換性ウィザードを実行します。プログラム互換性ウィザードは、旧バージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステムに近い環境で動作するようプログラムを設定します。

プログラム互換性ウィザードを実行するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **旧バージョンの Windows 用プログラムを起動**をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

その他のソフトウェアに問題がある場合 —

- すぐにファイルのバックアップを作成します。
- ウイルススキャンプログラムを使って、ハードドライブ、または CD を調べます。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピューターをシャットダウンします
- トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - プログラムがお使いのコンピューターにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているか確認します。
  - コンピューターがソフトウェアの実行に必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバーとプログラムの間にコンフリクトが発生していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。
  - デルに問い合わせる際、トラブルシューティングの参考になるので、表示されたすべてのエラーメッセージを書きとめてください。

サポートツールの使い方

デルサポートセンター

デルサポートセンターは、お客様に必要なサービス、サポートおよびシステム特有の情報を見つけるお手伝いをします。

アプリケーションを起動するには、デスクトップの通知エリアにある アイコンをクリックします。

デルサポートセンターお使いのコンピューターの機種番号、サービスタグ、エクスプレスサービスコード、サービスの問い合わせ先情報が表示されます。

このホームページには、次の項目にアクセスするリンクが記載されています。

セルフヘルプ（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク / インターネット、バックアップ / リカバリ、および Windows オペレーティングシステム）

警告（テクニカルサポートによるお使いのコンピューターに関する警告）

Dell によるサポート（DellConnect™ によるテクニカルサポート、カスタマーサービス、トレーニングとチュートリアル、Solution Station™ によるハウツーヘルプ、および PC CheckUp によるオンラインスキャン）

お使いのシステムについて（システムマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

Dell サポートセンターおよび使用可能なサポートツールの詳細は、**DellSupportCenter.com** にアクセスしてください。

My Dell Downloads

メモ：My Dell Downloads が使用できない地域もあります。

新しいコンピューターに標準装備されているソフトウェアには、バックアップ CD、または DVD が含まれていない場合があります。My Dell Downloads ウェブサイトでソフトウェアは入手できます。このウェブサイトから再インストール用ソフトウェアをダウンロードしたり、自分用のバックアップメディアを作成することができます。

My DELL Downloads を登録し、使用するには、次ぎの手順を実行します。

1. **DownloadStore.dell.com/media** にアクセスします。
2. 画面に表示される指示に従って、登録を行い、ソフトウェアをダウンロードします。
3. ソフトウェアを再インストールするか、今後使用するためのバックアップメディアを作成します。

システムメッセージ

コンピューターに問題、またはエラーが発生した場合、原因と問題解決に必要な操作を見つけるのに役立つシステムメッセージが表示されます。

メモ：表示されたメッセージが以下の例に記載されていない場合、オペレーティングシステム、またはメッセージが表示された際に起動していたプログラムのマニュアルを参照するか、デルにお問い合わせ（87ページの「デルへのお問い合わせ」）をご覧ください。

CMOS チェックサムエラー — マザーボードに障害が発生しているか、または RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを交換してください（**support.jp.dell.com**の**『サービスマニュアル』**を参照）、または、サポートが必要な場合は、デルにお問い合わせください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードドライブエラー — POST 中にハードドライブに不具合が発生しました。サポートが必要な場合はデルに問い合わせてください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードドライブ読み込みエラー — HDD の起動テスト中にハードドライブに不具合が発生しました。サポートが必要な場合はデルに問い合わせてください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

起動デバイスがありません — ハードドライブに起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかり装着されていないか、起動可能デバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいかを確認します（**support.dell.com/manuals**の**『サービスマニュアル』l**を参照）。

注意：ハードドライブの自己監視システムで、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります — S.M.A.R.T エラー、ハードドライブ障害の可能性があります。サポートが必要な場合はデルに問い合わせてください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合は、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**を使用して非互換性を解決することができます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックします。
2. 検索フィールドで、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題に最も関連性のあるオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピューターに問題が発生した場合、テクニカルサポートに問い合わせる前に、62ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

メモ：Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピューター上でのみ機能します。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアがコンピューターに同梱されていない場合もあります。

テストしたいデバイスがセットアッププログラムに表示され、アクティブであることを確認してください。POST (Power On Self Test) の間に <F2> を押し、セットアップ (BIOS) ユーティリティを起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを、ハードドライブまたはお使いのコンピューターに付属する**『Drivers and Utilities』**メディアから起動します。

DellDiagnostics（診断）プログラムをハードドライブから起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ：コンピューターに画面が表示されない場合は、デルに問い合わせてください（87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

1. コンピューターが、正常に動作することが確認されているコンセントに接続されていることを確認します。
2. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
3. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断）を選択し、<Enter> を押します。この操作によって、PSA（Pre-boot Self Assessment）が呼び出される場合もあります。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピューターをシャットダウンして操作をやり直してください。

メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、**Drivers and Utilities** CD から Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

PSA が呼び出された場合：

a. PSA がテストを実行します。

b. PSA が問題なく完了したら、次のようなメッセージが表示されます：“No problems have been found with this system so far. Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended).”（「これまでのところシステムには問題は見つかりませんでした。残りのメモリテストを実行しますか? このテストは 30 分以上かかります。続行しますか?（推奨）。」）

c. メモリの問題が発生する場合は<y>、それ以外の場合は<n>を押します。以下のメッセージが表示されます：“Booting Dell Diagnostic Utility Partition. Press any key to continue.”（「Dell 診断ユーティリティパーティションの起動中。いずれかのキーを押すと続行します。」）

d. 任意のキーを押して **Choose An Option**（オプションの選択）ウィンドウに移動します。

PSA が呼び出されない場合：

任意のキーを押して、ハードドライブ上の診断プログラムユーティリティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログラムを起動し、**Choose An Option**（オプションの選択）ウィンドウに移動します。

4. 実行するテストを選択します。

5. テスト中に問題を検出すると、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを特定することができます。

6. テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Choose An Option**（オプションの選択）ウィンドウに戻ります。

7. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**Exit**（終了）をクリックします。

DellDiagnostics（診断）プログラムを Drivers and Utilities CD から起動する

メモ：『Drivers and Utilities』メディアがコンピューターに同梱されていない場合もあります。

1. **Drivers and Utilities** CD を挿入します。
2. コンピューターをシャットダウンして、再起動します。
   DELL™のロゴが表示されたら、すぐに<F12>を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

メモ：次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時から、コンピューターはセットアッププログラムで指定されたデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して、<Enter> を押します。
4. 表示されるメニューから**Boot from CD-ROM**（CD から起動）オプションを選択して、<Enter> キーを押します。
5. 1 を入力してメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6. 番号付きの一覧から**Run the 32 Bit Dell Diagnostics**（32 ビット Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行）を選択します。複数のバージョンが表示されている場合、お使いのコンピューターに適切なバージョンを選びます。
7. 実行するテストを選択します。
8. テスト中に問題を検出すると、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを特定することができます。

9. テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Choose An Option**（オプションの選択）ウィンドウに戻ります。
10. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**Exit**（終了）をクリックします。
11. **Drivers and Utilities** CD を挿入します。

オペレーティングシステムの復元

以下のオプションのいずれかを使って、コンピューターのオペレーティングシステムを復元することができます：

注意：Dell Factory Image Restore (デル出荷時のイメージの復元) または『オペレーティングシステム』ディスクを使ってオペレーティングシステムを復元すると、お使いのコンピューター上のすべてのデータが永久に削除されます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータファイルをバックアップするようにしてください。

オプション	**使用する**
システムの復元	最初の解決策として
Dell DataSafe Local Backup	システムの復元で問題が解決しない場合
システムリカバリディスク	オペレーティングシステムの故障により、システムの復元、または DataSafe Local Backup が使用できない場合 新しく取り付けたハードドライブに Dell 出荷時設定のソフトウェアをインストールする場合
Dell Factory Image Restore	購入した時の動作状態にコンピューターを戻すには
オペレーティングシステムディスク	コンピューターのオペレーティングシステムのみを再インストールするには

メモ：『オペレーティングシステム』ディスクがコンピューターに同梱されていない場合もあります。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピューターが正常に動作しなくなってしまった場合は、Microsoft® Windows® オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピューターを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピューターに加えられた変更は、完全に元の状態に戻すことができます。

△ **注意：データファイルの定期的なバックアップを行ってください。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元したりしません。**

システムの復元の開始

1. スタート**をクリックします** 。
2. 検索ボックスで、**システムの復元**と入力し、<Enter> キーを押します。

メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピューターの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3. **次へ**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

以前のシステム復元を取り消す

メモ：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除しないでください。

1. スタート**をクリックします** 。
2. 検索ボックスで、**システムの復元**と入力し、<Enter> キーを押します。
3. **システムの復元の取り消し**をクリックして、**次へ**をクリックします。

Dell DataSafe Local Backup

注意：Dell DataSafe Local Backup を使用してオペレーティングシステムを復元すると、コンピューターが届いた後にインストールしたすべてのプログラムやドライバが永久に削除されます。Dell DataSafe Local Backup を使用する前に、コンピューターにインストールする必要のあるアプリケーションのバックアップメディアを作成してください。Dell DataSafe Local Backup は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

注意：Dell Datasafe Local Backup はコンピューター上のデータファイルを維持するよう作られていますが、Dell DataSafe Local Backup を使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

メモ：お使いのコンピューターで Dell DataSafe Local Backup が使用できない場合は、Dell Factory Image Restore（77 ページの「Dell Factory Image Restore」を参照）を使用してください。

Dell DataSafe Local Backup では、データファイルを消去せずに、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

Dell DataSafe Local Backup では以下の操作が実行できます：

- コンピューターをバックアップし、初期の動作状態に復元
- システムリカバリディスクを作成します（12 ページの「システムリカバリディスクを作成する（推奨）」を参照）。

Dell DataSafe Local Backup Basic

データファイルを維持しながら、オペレーティングシステムと Dell 出荷時設定のソフトウェアを復元するには：

1. コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターに接続しているデバイス（USB ドライブやプリンターなど）をすべて取り外し、新たに追加した内部ハードウェアがあれば、取り外します。

メモ：AC アダプターを取り外さないでください。

3. コンピューターの電源を入れます。

4. Dell™ のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（高度な起動オプション）ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

5. **コンピューターの修復**を選択します。

6. **システム回復オプション**メニューから **Dell DataSafe Restore と Emergency Backup** を選択し、画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：復元プロセスの時間は1時間、もしくはそれ以上で、復元するデータの量によって異なります。

メモ：詳細については、Dell サポートウェブサイト（**support.dell.com**）のナリ ッジベースの記事 353560 を参照してく ださい。

Dell DataSafe Local Backup Professional へのアップグレード

メモ：購入時に注文している場合は、コンピューターに Dell DataSafe Local Backup Professional がすでにインストールされている可能性があります。

Dell DataSafe Local Backup Professional は以下の追加機能を提供します：

- ファイルの種類ごとにコンピューターのバックアップと復元を実行
- ローカルのストレージデバイスにファイルをバックアップ
- スケジュール設定した自動バックアップを実行

Dell DataSafe Local Backup Professional にアップグレードするには：

1. デスクトップの通知エリアで Dell DataSafe Local Backup アイコン をダブルクリックします。
2. **今すぐアップグレード！**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

システムリカバリディスク

注意：システムリカバリディスクはコンピューター上のデータファイルを維持するよう作られていますが、システムリカバリディスクを使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

Dell DataSafe Local Backup で作成したシステムリカバリディスクでは、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

次のような場合、システムリカバリディスクを使用してください：

- オペレーティングシステムの故障により、コンピューターにインストールされている回復オプションが使用できない。
- ハードドライブの故障により、データが回復できない。

システムリカバリディスクを使用して、コンピューターのオペレーティングシステムと Dell 出荷時設定ソフトウェアを復元するには：

1. システムリカバリディスク、またはUSBキーを挿入して、コンピューターを再起動します。
2. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

3. 一覧から適切な起動デバイスを選択し、<Enter> を押します。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dell Factory Image Restore

注意：Dell Factory Image Restore を使用してオペレーティングシステムを復元すると、ハードドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピューターを受け取った後にインストールされたすべてのアプリケーションプログラムやドライバも削除されます。できる限り、このオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore は、国またはコンピューターによってはご利用になれない場合があります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell Factory Image Restore が使用できない場合は、Dell DataSafe Local Backup（74 ページの「Dell DataSafe Local Backup」を参照）を使用してください。

Dell Factory Image Restore は、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。このオプションにより、お使いのハードドライブはコンピューターの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピューターを受け取った後に追加したプログラムやファイル（データファイルを含む）はすべて、ハードドライブから永久に削除されます。データファイルとは、文書、スプレッドシート、電子メールメッセージ、デジタル写真、音楽ファイルなどです。可能であれば、Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore を起動する

1. コンピューターの電源を入れます。
2. Dell™ のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（高度な起動オプション）ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

3. **コンピューターの修復**を選択します。
   システム回復オプションウィンドウが表示されます。
4. キーボードレイアウトを選択して、**Next**（次へ）をクリックします。
5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするには、**ユーザー名**フィールドに **administrator** と入力し、**OK** をクリックします。
6. **Dell Factory Image Restore** をクリックします。
   Dell Factory Image Restore ウェルカム画面が表示されます。

メモ：コンピューターの構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順序で選択しなければならない場合もあります。

7. **次へ**をクリックします。
   Confirm Data Deletion（データ削除の確認）画面が表示されます。

メモ：Factory Image Restore の作業を続けたくない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

8. ハードドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスを選択し、**Next**（次へ）をクリックします。

   復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。
9. **Finish**（完了）をクリックして、コンピューターを再起動します。

困ったときは

コンピューターに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピューターで発生している問題に関する情報および手順については、57ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics の実行手順については、67ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
3. 86ページの「診断チェックリスト」を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルのサポートウェブサイト（**support.dell.com**）をご覧ください。オンラインのデルサポートの一覧については、81ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合、85 ページの「お問い合わせになる前に」を参照してください。

メモ：デルサポートにお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。サポート担当者がコンピューターでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ：以下のサービスの一部は、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデル担当者にお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell 製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピューターによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになる時は、85ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** を参照してください。

DellConnect™

DellConnect はシンプルで使いやすいオンラインアクセスツールで、デルのサービスおよびサポートがブロードバンド接続を通じてコンピューターにアクセスし、問題の診断と修復を行います。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本のみ）
- **www.euro.dell.com**（欧州のみ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **www.dell.ca**（カナダのみ）

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトおよび E-メールアドレスをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本のみ）
- **support.euro.dell.com**（欧州のみ）
- **supportapj.dell.com**（アジア太平洋地域のみ）

デルサポートの Eメールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国のみ）
- **apsupport@dell.com**（アジア / 太平洋諸国のみ）

デルのマーケティングおよびセールスの E- メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**（アジア / 太平洋諸国のみ）
- **sales_canada@dell.com**（カナダのみ）

匿名 FTP（ファイル転送プロトコル）

- **ftp.dell.com**

  ログインユーザー名：anonymous。パスワードには E-メールアドレスを入力してください。

24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、Dell カスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。

お住まいの地域で利用できる電話番号については、87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域で利用できる電話番号、または営業担当に問い合わせる場合は、87 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品

『「こまった」ときの DELL パソコン Q&A』 をご覧ください。

メモ：デルに商品を返品する前に、ハードドライブやその他のストレージデバイスに保存しているデータを必ずバックアップしてください。すべての機密情報、専有情報、個人情報を削除し、CD やメディアカードなどのリムーバブルメディアを取り外してください。デルは、これらの機密情報、専有情報、個人情報については一切責任を負いません。データの損失や損傷、リムーバブルメディアの損失や損傷に関する責任はお客様に帰するものとします。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号（RMA）を箱の外側に明記してください。お住まいの地域で利用できる電話番号については、87ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
2. 納品書のコピーおよび返品の理由を記入した書面を同梱してください。
3. 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（86ページの「診断チェックリスト」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（67ページの「Dell Diagnostics」を参照）のコピーを同梱してください。
4. 返金の対称となる場合は、返品される品目とともにすべてのアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）も同梱してください。

5. 返品一式は出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

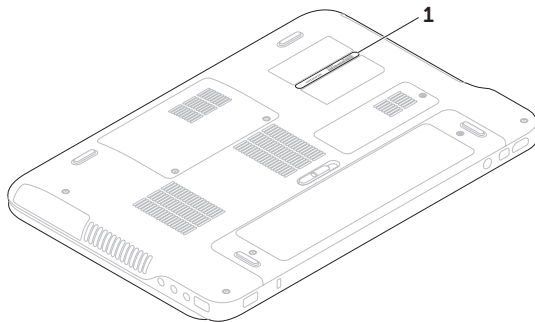
メモ：送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。着払いの荷物は受領できませんので、予めご了承ください。

メモ：上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。サービスタグが必要になる場合もあります。

サービスタグのある場所

お使いのコンピューターのサービスタグは、コンピューターの底部のラベルにあります。

1	サービスタグ

必ず診断チェックリストに記入してください。デルサポートへお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

診断チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグナンバー（コンピューター背面のバーコードの番号）：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルサポート担当者から通知された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- デバイス：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はい/いいえ
- ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプター：
- プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、コンピューターの起動ファイルの内容を確認してください。コンピューターにプリンターを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL (800-999-3355) までお電話ください。

メモ：インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また、地域によっては一部のサービスがご利用できない場合もあります。

デルのセールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **www.dell.com/ContactDell** にアクセスします。
2. ページの下にある国・地域の選択ドロップダウンメニューで、お住まいの国/地域 を確認します。
3. 目的のサービスまたはサポートリンクを選択します。
4. ご都合の良いデルへの問い合わせ方法を選択します。

情報およびリソース詳細

行う作業	参照先
オペレーティングシステムの再インストール	76 ページの「システムの復元」を参照してください
コンピューターで診断プログラムを実行	67 ページの「Dell Diagnostics」
システムソフトウェアを再インストール	65 ページの「Dell Diagnostics」
Microsoft® Windows® オペレーティングシステムと機能に関する詳細情報	**support.dell.com**
新しいハードドライブなどの新規または追加コンポーネントの装着によるコンピューターのアップグレード 疲弊した部品や欠陥のある部品の再インストールや交換	**support.dell.com/manuals** の**『サービスマニュアル』** **メモ：**国によっては、コンピューターを開けて部品を交換すると、保証が無効になることがあります。コンピューター内部の作業を行う前に、保証と返品規定を確認してください。

行う作業	参照先
コンピューターの安全に関するベストプラクティス情報の収集 保証情報、使用条件（米国のみ）、安全にお使いいただくための注意事項、認可機関情報、快適な使い方、エンドユーザーライセンス契約書の確認	お使いのコンピューターに同梱の安全上の注意と規制に関する書類、および Regulatory Compliance ホームページ **www.dell.com/regulatory_compliance** 参照
サービスタグ / エクスプレスサービスコードを見つけたい ― **support.dell.com** またはテクニカルサポートにお問い合わせの際、コンピューターを識別するサービスタグが必要です。	コンピューターの底面 **Dell Support Center Dell Support Center** を起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします。
ドライバー、ダウンロード、「お読みください」ファイルを見つけたい テクニカルサポートと製品ヘルプにアクセスしたい 新しく購入された製品のご注文状況の確認 一般的な質問に対する解決策と回答の参照 コンピューターの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識をお持ちのユーザーを対象とした高度な技術資料の参照	**support.dell.com**

仕様

本項では、セットアップ、ドライバのアップデート、およびコンピューターのアップデートの際に必要となる可能性のある情報を記載しています。

メモ：地域により内容が異なる場合があります。コンピューターの構成の詳細は、Dell Support Center の**お使いのシステムについて**セクションを参照してください。Dell Support Center を起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします。

コンピューターモデル

Dell™ XPS™ L401X

コンピューター情報

システムチップセット	Mobile Intel® 5 シリーズ高速チップセット HM57
プロセッサーの種類	Intel Core™ i3 Intel Core i5 Intel Core i7 Intel Pentium®

メモリ

メモリモジュールコネクター	ユーザーがアクセス可能な SODIMM コネクター（2）
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB、4 GB
最小メモリ	1 GB
最大メモリ	8 GB

メモリ

メモリのタイプ	1066/1333 MHz SODIMM DDR3

メモ：メモリのアップグレードに関する手順は、**support.dell.com/manuals** の**『サービスマニュアル』**を参照してください。

コネクター

オーディオ	マイク入力コネクター(1)、ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクター(1)

メモ：5.1 チャンネルスピーカーをセットアップするコネクターを使用することもできます。

S/PDIF	ヘッドフォン/デジタル S/PDIF（オプション）コンボコネクター (1)
ミニカード	フルサイズミニカードスロット (1) ハーフサイズミニカードスロット (1)

コネクター

HDMI コネクター	19 ピンコネクター (1)
ネットワークアダプター	RJ45 コネクター (1)
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクター (2)
ミニ DisplayPort	20 ピンコネクター (1)
eSATA	7 ピン/4 ピン eSATA/USB コンボコネクター（PowerShare 付属）
メディアアカードリーダー	9-in-1 スロット (1)
アンテナ入力コネクター（オプション）	MCX コネクター (1)

メディアカードリーダー

サポートするカード	SD メモリカード SDIO (Secure Digital Input/Output) SDHC (Secure Digital High Capacity) SDXC (Secure Digital eXtended Capacity) メモリスティック メモリスティック PRO MSXC メモリカード マルチメディアカード (MMC) xD-Picture カード

カメラ

カメラ解像度	2.0 メガピクセル HD
ビデオ解像度	1280 x 720

通信

モデム（オプション）	外付け V.92 56 K USB モデム
ネットワークアダプター	システム基板上の 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス	WLAN、WWAN（オプション）WiMAX/Wi-Fiabgn/agn、Bluetooth® ワイヤレステクノロジー（オプション）/ WiDi（オプション）
TV	TV チューナーカード（オプション）

オーディオ

オーディオコントローラー	Realtek ALC665 オーディオ
スピーカー	2 x 2 ワット
ボリュームコントロール	ソフトウェアプログラムメニューおよびメディアコントロール

ビデオ

内蔵	
ビデオコントローラー	Intel HM55
ビデオメモリ	最大 256MB
個別	
ビデオコントローラー	NVIDIA GeForce GT 420M NVIDIA GeForce GT 425M
ビデオメモリ	1 GB/2 GB DDR3

ディスプレイ

タイプ	14.0 インチ HD+ WLED バックライト、TrueLife マルチタッチ 14.0 インチ HD WLED バックライト、TrueLife（オプション）

ディスプレイ

寸法：	
高さ	192.50 mm
幅	324.00 mm
対角線	355.60 mm
最大解像度	1366 x 768
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～ 135°
水平視野角	40/40
垂直視野角	15/30 (H/L)
ピクセルピッチ	0.2265 mm x 0.2265 mm

バッテリー

9 セル「スマート」リチウムイオン：

高さ	221.07 mm
幅	54.35 mm
奥行き	42.53 mm
重量	0.49 kg

6 セル「スマート」リチウムイオン：

高さ	209.19 mm
幅	54.35 mm
奥行き	20.40 mm
重量	0.33 kg

電圧	11.1 V（9 セル）
充電時間（概算）	4 時間（コンピューターの電源がオフになっている場合）

バッテリー

動作時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって変わります
コイン型バッテリー	CR-2032

AC アダプター

メモ：お使いのコンピューター用に指定された AC アダプターのみを使用してください。お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をご覧く ださい。

入力電圧	100-240 VAC/11-16 VDC
入力電流（最大）	1.8 A/9 A
入力周波数	50 ～ 60 Hz
出力電力	90 W/130 W

AC アダプター

出力電流：	
90 W	4.62 A（連続稼動の場合）
130 W	6.70 A（連続稼動の場合）
定格出力電圧	19.5 VDC
動作温度	0° ～ 40°C
保管温度	–40° ～ 70°C

キーボード（バックライト）

キー数	86（米国およびカナダ）；87（欧州）；90（日本）；87（ブラジル）
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド

X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
寸法：	
幅	81 mm
高さ	42 mm

外形寸法

高さ	31.10 mm ～ 37.25 mm
幅	353 mm
奥行き	247.50 mm
重量（6 セルバッテリーとオプティカルドライブ装着の場合）	2.45 kg 以下に構成可能

コンピューター環境

温度範囲：

動作時	0° ～ 35°C
保管時	–40° ～ 65°C

相対湿度（最大）：

動作時	10% ～ 90%（結露しないこと）
保管時	5% ～ 95%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）：

動作時	0.66 GRMS
非動作時	1.30 GRMS

コンピューター環境

最大振動（動作時 — Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブで起動し、2ms 半正弦波パルスで計測/ 非動作時 — ヘッドを収納したハードドライブ、2ms 半正弦波パルスで計測）

動作時	110 G
非動作時	160 G

高度（最大）：

動作時	–15.2 ～ 3048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

付録

Macrovision Product Notice

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

NOM、または Official Mexican Standard（メキシコ公式規格）に関する情報（メキシコのみ適用）

以下は、Official Mexican Standard (NOM) の仕様に従った、本書で取り上げている装置に関する情報です。

輸入者：

Dell México S.A. de C.V.

Paseo de la Reforma 2620 – Flat 11°

Col. Lomas Altas

11950 México, D.F.

規制適合モデル番号	電圧	周波数	電力消費	出力電圧	出力電流
P12G	100 ～ 240 VAC/ 11 ～ 16 VDC	50 ～ 60 Hz	1.8 A/9 A	19.5 VDC	4.62 A/6.70 A

詳細については、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みく ださい。

その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関し ては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ **www.dell.com/regulatory_compliance** を参照してください。

索引

B

B-CAS カード 14

C

CD、再生と作成 53

D

DataSafe Local Backup 74

DellConnect 80

Dell Diagnostics（診断）プログラム 67

Dell Factory Image Restore 77

Dell Stage 46

Dell に問い合わせる 85

Diagnostics（診断）チェックリスト 86

DVD、再生と作成 53

F

FTP ログイン、anonymous 81

I

ISP

インターネットサービスプロバイダー 20

N

nVidia Optimus テクノロジー 54

S

SIM カード 14

S/PDIF コネクター 27

T

TV チューナー 19

U

USB PowerShare 25

W

Windows
　プログラム互換性ウィザード **62**
Windows モビリティセンター **38**

い

インターネット接続 **20**

お

オーディオコントロールパネル **41**
オプティカルドライブ
　使用する **42**
オンラインでデルに問い合わせる **87**

か

カスタマーサービス **80**
カメラ **45**

く

空気の流れ、許可する **7**

こ

コントロールバー **31**
コンピューター、セットアップ **7**
コンピューターの能力 **52**

さ

サポートサイト
　世界の **81**
サポートの電子メールアドレス **81**

し

システムの復元 **73**
システムメッセージ **65**
システムリカバリディスク **76**
システム再インストールオプション **72**
仕様 **90**
出荷時設定に戻す **77**
詳細を確認する **88**

せ

セットアップユーティリティ 38
ファンクションキーの動作 38
起動 38
セットアップ、作業を開始する前に 7
製品
情報と購入 82
製品を発送する
返品、または修理 83
接続（接続する）
インターネットに 20

そ

ソフトウェアの問題 62
ソフトウェアの特徴 52

た

タッチスクリーン 46
動作 48
タッチパッド
動作 36

て

デルサポートセンター 64
電子メールアドレス
テクニカルサポート 81
電源タップ、使い方 8
電源の問題、解決する 60

と

ドライバーとダウンロード 89

ね

ネットワーク接続
修正する 59

は

ハードウェアに関するトラブルシューティング 67

ハードウェアの問題
診断する **67**
ハードドライブ動作ライト **31**
バックアップと復元 **53**
バッテリーステータスライト **31**

ふ

フリック **48**

へ

ヘルプ
アドバイスやサポートを受ける **79**
返品保証 **83**

ま

マルチメディアコントロールキー **38**

み

ミニ DisplayPort コネクター **29**

め

メモリの問題
解決する **61**

も

問題を解決する **57**
問題、解決する **57**

り

リソース、さらに見つける **88**

ゆ

有線ネットワーク
ネットワークケーブル、接続 **9**

わ

ワイヤレス
ディスプレイ **18**
ワイヤレスネットワーク接続 **59**